

平成 17 年度

# 研究のあゆみ

## 「遊ぼう 知ろう やってみよう」

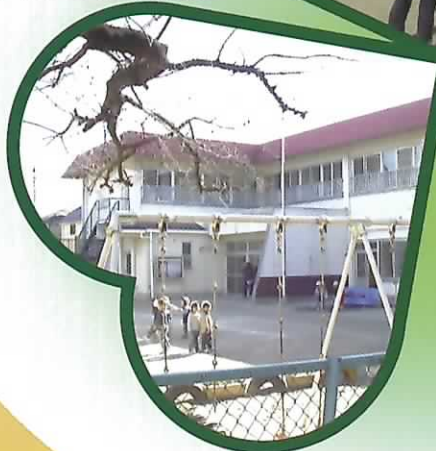
—幼稚園・保育園から小学校への  
なめらかな接続・連携をめざして—



柏市立かしわ幼稚園



柏市立柏第四小学校



柏市立あけぼの保育園

柏市立教育研究所  
柏市立かしわ幼稚園

# 研究の概要

## 1 幼・保・小連携の必要性

(背景)

社会の急激な変化等に伴う教育力の低下



(子どもの育ちの変化)

- ・ 基本的な生活習慣の欠如
- ・ コミュニケーション能力の不足
- ・ 自制心や規範意識の不足
- ・ 小学校生活への不適応
- ・ 学ぶ意欲・関心の低下 等

「学びの履歴・先行経験を踏まえた継続的な指導」

主体的な遊びを中心とした指導から学び中心の指導への移行を円滑にするため、共通の目的を持ち、子どもに自立（自律）の力をつけていく。

「発達の連続性に基づく子ども理解」

生活環境や指導観の違いから、必要以上の段差や相互理解の不足が見られるため、それぞれの教職員が相互理解を深め、指導に役立てていく。

## 2 研究の目標と内容 ~なめらかな接続・連携をめざして~

目標

- ・ 交流活動を中心に、身近な人やものについての理解や関心を深め、園児や児童の主体性を育てる。
- ・ 各年齢の子どもの発達に即し、一貫性のある見通しをもった指導内容や指導方法のあり方を構築し、幼保小のなめらかな接続・連携をめざす。

内容

- ・ カリキュラムの連続性を考えた教育課程の道筋（幼保小連携の年間計画の作成）
- ・ 学びの連続性をとらえた子ども理解（指導内容や指導方法の工夫と実践）
- ・ 幼児と児童の交流の広がりや継続化、日常化（交流会活動、お散歩交流 等）
- ・ 教職員間の交流や連携の深まり（合同研修会、出前授業、相互参観 等）

園児や児童の人やものとのかかわりを  
広め深め高めるために



幼・保・小連携の構想図



就学前教育と小学校教育がなめらかに接続していくためには、それぞれの教育の特性と共通性を踏まえ、つながりを考えていくことが大切。そのためには、連携体制を整え、研修会の充実や相互参観の実施等を通して、教育観、保育観、指導観、子ども観等の相互理解を進め、連携の意識化を図る。また、保護者との連携のための情報収集や提供、関係機関からの支援を受けながら、連携の充実を図る。

## 幼稚園教育要領・保育指針・学習指導要領より

幼稚園・保育園での指導内容	小学校 1 年での指導内容
<p><b>言葉</b> (1)先生や友達の言葉や話に興味や関心をもち、親しみをもって聞いたり、話したりする。</p> <p>(2)したこと、見たこと、聞いたこと、感じたことなどを自分なりに言葉で表現する。</p> <p>(3)～(8)省略</p> <p><b>人間関係</b> (5)自分の思ったことを相手に伝え、相手の思っていることに気付く。</p> <p><b>表現</b> (3)様々な出来事の中で、感動したことを伝え合う楽しさを味わう。</p>	<p><b>【国語】</b></p> <p><b>A 話すこと・聞くこと</b></p> <p>ア 知らせたい事を選び、事柄の順序を考えながら、相手に分かるように話すこと。</p> <p>イ 大事な事を落とさないようにしながら、興味をもって聞くこと。</p> <p>ウ 身近な事柄について、話題に沿って、話し合うこと。</p>
<p><b>環境</b> (9)日常生活の中で簡単な標識や文字などに関心をもつ。</p> <p><b>言葉</b> (10)日常生活の中で、文字などで伝える楽しさを味わう。</p>	<p><b>B 書くこと</b></p> <p>ア 相手や目的を考えながら、書くこと。</p> <p>イ 書こうとする題材に必要な事柄を集めること。</p>

小学校以降の学びを見通して…

今やっている色水遊びは、生活科の「なつとなかよし」理科の「水溶液」の学習に繋がっていくのね。

Ⅳ期Ⅴ期は、共通の目標を持ち、それに向けて協力し達成しようとする「共同的学び」を軸にしたいわ。

机を少し後ろに並べて、みんなが集まれる場を作ってみようかな。園での係活動のように、当番バッジを作って意識化を図ろうか。

園でも野菜の栽培をしていたようだね。さらに気付きを深めるための支援を工夫しよう。

就学前教育を生かして…

## 幼保小連携を考えた年間指導計画より

期	期のねらい	人やものとのかかわりを中心に	連携を踏まえた活動例
I 期	<b>楽しい幼稚園(園生活との出会い)</b> 園生活に慣れ、生活に必要な決まりを守りながら友達と遊ぶ楽しさを味わう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>園生活になれ、個々に安定していく。</li> <li>先生や気の合った友達と遊ぶ楽しさが分かる。</li> </ul>	春の園庭・校庭・公園 野菜の栽培 保育園の友達との出会い 等
II 期	<b>夏となかよし(友達関係の深まり)</b> 好きな遊びを見つけ、友達とふれあいながら工夫したり、挑戦したりして、自分の力を十分発揮し、充実感を味わう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味を持ったことに進んで挑戦する。</li> <li>自分の思いを体や言葉で表し、自分の力を発揮して、園生活を楽しむ。</li> </ul>	地域の幼児とのふれあい 小学校との交流 夏の遊び・自然体験 等
III 期	<b>力を合わせて(園生活の充実)</b> 戸外で身体を十分に動かし、遊びや活動を進める楽しさを味わう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達との遊びの中で、気持ちを出し合ったり、認め合ったりして遊ぶ。</li> <li>葛藤の場で言葉を介して伝え合う。</li> </ul>	運動会・芋掘り 幼保交流の深まり 電車に乗っての遠足 等
IV 期	<b>心をひとつに(協力和創造)</b> 自分から活動に取り組み、経験したことや想像したことを様々な方法で表現する喜びを味わう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と一緒に共通の目的を持って、意欲的に活動する。</li> <li>自分の気持ちと体の調和がとれる。</li> </ul>	幼保ドッジボール大会 秋の園庭・校庭・自然体験 小学校との交流 等
V 期	<b>もうすぐ 1 年生(成長と自覚)</b> 一人一人の成長を認め合い喜びと共に、就学する喜びと自覚を持ち自分の力で行動することの充実感を味わう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達同士や学級全体で共通の目的をもって、園生活を充実させていく。</li> <li>一人一人が力を出し合い、最後まで意欲的に取り組む。</li> </ul>	共同製作・発表会 地域のお年寄りとの交流 小学校との交流 等

## 4

## 研究年間計画 ～交流活動・合同研修会 等～

月	園児と児童の交流	幼保お散歩交流	教職員の交流・合同研修 等
4			柏第四小学校・あけぼの保育園 へ研究の協力依頼
5	校庭お散歩交流 「春の校庭めぐり」	幼稚園で一緒に遊ぼう	第1回合同研修会 ・会場 市立かしわ幼稚園 ・今年度の研究について
6	校庭お散歩交流 「初夏の校庭で遊ぼう」 第1回交流活動 「いっしょにあそぼう！」 ・会場 柏第四小学校 ・園児と3年生	小学校へ散歩に行こう 	第2回合同研修会 ・会場 柏第四小学校 ・1学期の交流について  柏第四小学校「授業参観」
7		保育園で七夕飾りを作ろう 	柏市教職員夏季研修講座 (幼保小関連内容講演2講座)
8			第3回合同研修会 ・会場 あけぼの保育園 ・保育参観 ・2学期の交流について
9			
10		幼稚園で運動会ごっこをしよう	
11	校庭お散歩交流 「秋の校庭めぐり」 第2回交流活動 「チャレンジボランティア(絵本)」 ・会場 柏第四小学校 ・園児と5年生	幼稚園で 焼き芋パーティーをしよう 	保育士と幼稚園教諭による 出前授業「ブックトーク」 ・会場 柏第四小5年教室 第4回合同研修会 ・会場 柏第四小学校 ・3学期の交流について
12		保育園で ドッジボール大会をしよう 	小学校養護教諭による 出前授業「かぜの予防」 ・会場 市立かしわ幼稚園
1	第3回交流活動 「みんなでお正月遊びを楽しもう！」 ・会場 市立かしわ幼稚園 ・園児と1年生		第5回合同研修会(打ち合わせ) 柏市幼児教育研究交流会 ・会場 市立かしわ幼稚園 ・保育参観 ・研究発表及び情報交換
2			研究のあゆみ(リーフレット)作成
3	校庭お散歩交流 「学校たんけん」 ・1年生が校舎内も案内	幼稚園の「なかよし広場」で 一緒に遊ぼう	第6回合同研修会 ・今年度の研究のまとめ

## 5 学習の時間を通して ～交流の広がり～

### いっしょにあそぼう!

〔主なねらい〕

- (小) 年下の子どもと触れ合う楽しさや世話をする喜び、自分が人の役に立つという自信を体験的に味わう。
- (園) 体育館や校庭での安全な遊び方を教わりながら一緒に楽しく遊び、小学校を身近に感じられるようにする。



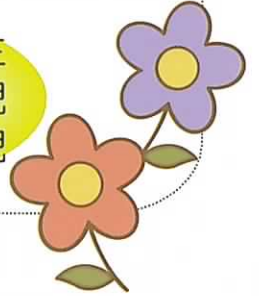
### 第1回交流活動

平成17年6月21日(火)

10:00 ~ 11:20

市立柏第四小学校 体育館・校庭

小学校3年生  
保育園5歳児  
幼稚園5歳児



### チャレンジボランティア(絵本)

〔主なねらい〕

- (小) 絵本の読み聞かせを通して、年下の子どもとのコミュニケーションのとり方を学ぶと共に、自分が誰かの役に立つという自信を体験的に味わい、思いやりの心を育てる。
- (園) 絵本や文字に対する興味関心を育て、就学への期待を高める。また、楽しくかかわる中で、自分達も小さい子を世話してあげたいという気持ちを持つ。



### 第2回交流活動

平成17年11月15日(火)

10:35 ~ 11:20

市立柏第四小学校 体育館

小学校5年生  
保育園5歳児  
幼稚園5歳児

### みんなでお正月遊びを楽しもう!

〔主なねらい〕

- (園) お正月遊びを楽しみながら、それぞれの役割を果たすことで自信を持てるようにすると共に、1年生との交流により就学への期待感をより高める。
- (小) 年上としての自覚を持ち、リーダーシップを発揮して活動する。また、園児とかわる中で成長の喜びを味わう。



### 第3回交流活動

平成18年1月20日(金)

9:50 ~ 11:10

市立かしわ幼稚園 園庭

小学校1年生  
保育園5歳児  
幼稚園5歳児



## 校庭お散歩交流

[主なねらい]

お散歩をかねて気軽に小学校を訪れ、回を重ねる中で、無理のないよう段階を経ながら幼・保・小の交流を深めていく。

5月16日 10:30 ～11:00	春の校庭めぐり ・1,2年生の運動会練習を見学 ・学校の動植物とのふれあい
6月21日 11:00 ～11:20	初夏の校庭で遊ぼう ・遊具の安全な使い方を教わりながら楽しく遊ぶ
11月15日 10:10 ～10:30	秋の学校めぐり ・持久走の練習見学 ・校庭の植物から季節を感じる
3月2日 9:55 ～10:40	学校たんけん ・1年生に案内をしてもらい、校舎内をたんけん



## 園庭お散歩交流

[主なねらい]

互いの園を行き来して交流を深め、就学へ向けて、それぞれの園での楽しい体験を共有していく。

5月23日	幼稚園で一緒に遊ぼう (はじめまして!)
6月21日	小学校へ散歩に行こう (なかよくなろう!)
7月4日	保育園で七夕飾りを作ろう (雨がふって中止です。ざんねん!)
10月18日	幼稚園で運動会ごっこをしよう (雨でもホールでコーナー遊び)
11月9日	幼稚園の園庭で遊ぼう (幼稚園に、いつでもどうぞ!)
11月24日	幼稚園で焼き芋パーティーをしよう (3歳4歳のみなさんも、どうぞ!)
12月14日	保育園でドッジボール大会をしよう (保育園の園舎も見学したよ)
3月1日	幼稚園の「なかよし広場(地域園庭開放)」で一緒にあそぼう

☆交流時間は午前中

## 出前授業

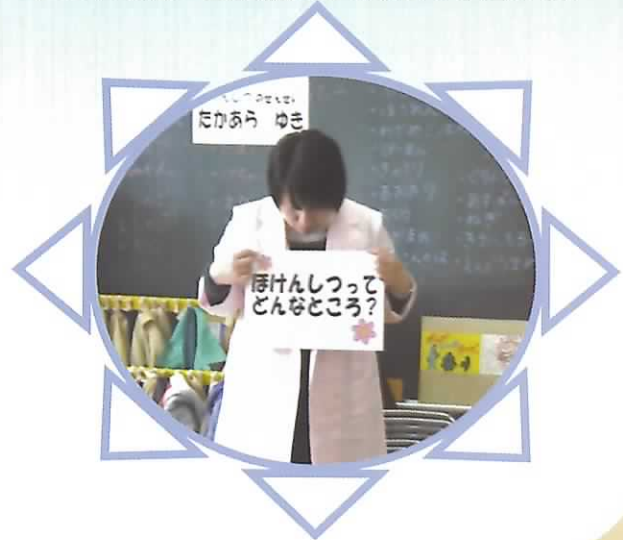
### 保育士と幼稚園教諭による ブックトーク

5年生が園児たちに「絵本の読み聞かせ」をする前に、読み聞かせをするための絵本の選び方や読み方のポイントを指導。また、実際に読み聞かせをしてみせる。



### 小学校養護教諭による 保健指導

幼稚園児に「かぜの予防」について指導。「保健室ってどんなところ？」というお話の後、かぜの予防について指導。上手な手洗いについては 替え歌にして楽しく学習する。



## 合同研修会

[年6回 実施]

- ・ 幼・保・小のなめらかな接続についての協議
- ・ 具体的な連携のあり方を検討
- ・ 交流会の打合せ、 等



## 相互参観

それぞれの教職員が行き来して保育参観や授業参観を行い、幼・保における遊びを中心にした活動や生活、小学校における学習や生活等の理解を深め合う。そして、それぞれが系統性のある指導に繋げていく。



## 交流・連携のキーワード

- \* 人やものとのかかわりが深まる交流内容の工夫
- \* めあての明確化, 双方に恵みのある交流
- \* 発達段階に応じた活動と支援
- \* 児童と幼児の交流の広がり, 継続化, 日常化
  - 教職員間の交流の深まり
  - 教育観, 指導観, 保育観の相互理解
  - 学びの履歴・先行経験を踏まえた指導
  - 連携を踏まえた年間指導計画の作成

## 小学校の成果

- \* どの学年も児童が主体となって交流会をすることにより「小さい子に対する思いやりや言葉遣い」「計画を立てる力」「協力の大切さ」「自分の気持ちや考えを表現する力」「年上としての責任感」が少しずつ身についてきた。
  - 教職員間の相互理解が深まり, 幼保小連携に対する意識が高まってきた。

## 課題

- ・ 保護者への情報と連携
- ・ 学びの連続性を踏まえた交流活動の開発と指導
- ・ 交流により幼児と児童につけたい力の明確化

## 幼稚園・保育園の成果

- \* 交流活動を通して, 小学校を楽しく身近に感じると共に, 就学への期待が高まった。また, 小学生の思いやりのある態度に接し, 自分達も小さい子に進んで優しくかわろうとする気持ちが育った。
  - 合同研修会や教職員間の交流により, 指導観や保育観等の相互理解を深めることができた。これまで知らなかった小学校の様子を知ることにより, 学びの連続性を踏まえた活動や指導を, 日常生活における保育に取り入れることができた。

## 研究同人

柏市立かしわ幼稚園  
柏市立教育研究所

## 協力小学校

柏市立柏第四小学校

## 協力保育園

柏市立あけほの保育園

\* 発行者・お問合せ先 \*

## 柏市立教育研究所

〒277-8503 千葉県柏市大島田 48 番地の 1 (TEL) 04-7191-7387

## 柏市立かしわ幼稚園

〒277-0862 千葉県柏市篠籠田 1 1 9 (TEL) 04-7143-1523

発行日 平成 18 年 3 月